

## 講師・パネリスト略歴

みつたけ ゆうじ  
光武 裕次 氏

■北九州市港湾空港局エネルギー産業拠点化推進担当部長



北九州市では、全国の先鞭をつけ、港湾区域のエリアを広げ、洋上風力誘致への取り組みを進めており、先月、公募事業者を決定した。その担当部長として、現在ご活躍中。

◎主な経歴

1961年生まれ、1989年自治省自治大学卒業、1986年北九州市役所入職、1994年運輸省・国際臨海開発研究センター採用、ODA事業に参画（パナマ、タイ国、インドネシアなどでプロジェクトに参画）、2008年北九州市港湾空港局物流振興課課長、2016年同エネルギー産業拠点化推進担当部長

こまつざき まもる  
小松崎 衛 氏

■株式会社ウィンド・パワー・エナジー 代表取締役



洋上風力のトップランナーとしてアジア最大級の鹿島港沖洋上風力発電事業に臨む。現在までに茨城県において、19基、36,000キロワットの風力発電所が稼働中。

◎主な経歴

1964年生まれ、1987年東北学院大学工学部卒業、1999年NEDOと風力発電フィールドテスト共同研究実施、2005年第1号事業ウィンド・パワーつくば風力発電所稼働、2005年世界初大型ダウンウィンド風車を日立製作所・富士重工業と共同開発、2006年ウィンド・パワーはさき風力発電所稼働、2008年ウィンド・パワー日立化成風力発電所稼働、2010年ウィンド・パワーかみす第1洋上風力発電所稼働、2011年株式会社ウィンド・パワー・エナジー代表取締役就任、2013年ウィンド・パワー・かみす第2洋上風力発電所稼働、2015年鹿島港大規模洋上風力発電所事業者に決定、アジア最大級となる大規模洋上風力発電事業に着手中

いしはら たけし  
石原 孟 氏

■東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授



世界初の浮体式洋上ウインドファームである、福島県沖の大型プロジェクトに参画。専門分野は、風力エネルギー利用のための賦存量評価、風力発電量のリアルタイム予測、風力発電設備の耐風設計、浮体式洋上風力発電システムの開発など。

◎主な経歴

1962年生まれ。東京工業大学理工学研究科土木工学専攻博士課程修了後、清水建設（株）に入社、2000年に東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻の助教授に就任、2008年より現職。また、2014年より一般社団法人日本風力エネルギー学会会長に就任。

せき だいすけ  
**関 大輔** 氏

■経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課 課長補佐



わが国のエネルギー政策を担う資源エネルギー庁において、再生可能エネルギーの導入促進に関する政策を展開する新エネルギー課において、現在、課長補佐としてご活躍中。

◎主な経歴

1982 年生まれ、2007 年京都大学人間・環境学研究科修士課程修了、2007 年経済産業省入省、2011 年経済産業政策局企業行動課 課長補佐、2012 年人事院長期在外研究員（シカゴ大学公共政策大学院）、2014 年防衛省防衛政策局防衛政策課 弾道ミサイル防衛班 防衛部員、2016 年現職

いのうえ なおみ  
**井上 直己** 氏

■環境省総合環境政策局環境影響評価課 課長補佐



風力発電等の設置について、周辺生活環境や自然環境などに配慮しながら進める手続きを定めた「環境アセスメント」にかかる政策を担う環境影響評価課で、この1月からご活躍中。

◎主な経歴

1977 年生まれ、2001 年東京大学法学部 卒業、同年環境省入省、地球温暖化対策課（国際交渉等）、環境経済課（環境税）、等歴任、2007 年英国留学（ケンブリッジ大学修士課程、サセックス大学修士課程）、2009 年自然環境局総務課課長補佐（生物多様性保全新法起草）、2010 年環境大臣政務官秘書官、2013 年在中国日本大使館一等書記官（環境担当）等を経て、2017 年現職

まつのぶ たかし  
**松信 隆** 氏

■株式会社日立製作所電力ビジネスユニット 新エネルギーソリューション事業部新エネルギーシステム本部 チーフプロジェクトマネージャ



国内の大規模風力発電設備の代表的なメーカーである株式会社日立製作所において、富士重工業との風力共同開発事業に参画、現在は、大型風力発電システムの開発に従事。

◎主な経歴

1957 年生まれ、1983 年茨城大学大学院修士課程機械工学専攻修了、1983 年株式会社日立製作所入社、原子力機器、宇宙機器、産業用ガスタービンシステムの開発に従事、1999 年国際熱核融合実験炉 I T E R 国際共同設計に派遣、I T E R 基本計画、R & D など日欧共同設計業務の取りまとめに従事、2001 年株式会社日立製作所復職、マイクロガスタービン、セキュリティシステムなどの開発に従事、2005 年株式会社日立製作所にて富士重工業株式会社との風力共同開発事業に参画、大型風力発電システムの開発に従事、2012 年の日立製作所による富士重工業の風車部門取得を経て現在に至る